

35 東京・首都圏経済

【第三視座(便所話可)】

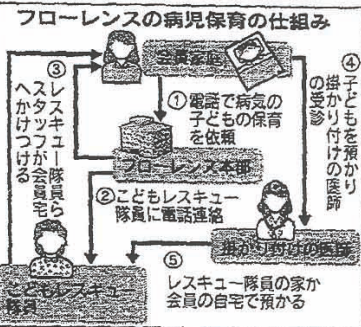
拝見  
子育て支援  
民間編

フローレンス

東京都江東区の民家。「こどもレスキュー隊 夕方六時、熱が下がりが水 員」。同法人は、急に病 ールで遊んでいた祐ちゃん 気になった子どもを、仕 さん(1)は窓の外に母親 事を休めない親に代わっ の姿を見上げると、玄関 へ預かる「病児保育」を に向かつて歩み出した。 会議制で手掛ける。現在、 大田区内の社会福祉法人 江東、杉並、目黒などを 仕事を終えた母親(80) 内十二区でサービスを提 供している。 働さながら子育てをす ない会議があった」と祐 ちゃんを抱き上げた。こ る親にとって最大の心配 の家の主婦で、90日、祐 ちゃんは預かった内田さ ちゃんを預かった内田さ ちゃん(80)が機では ぼ笑んでいる。

内田さんは特定非営利 活動法人(NPO法)、 フローレンス(03-2606-2604)の を預かってほしいと。

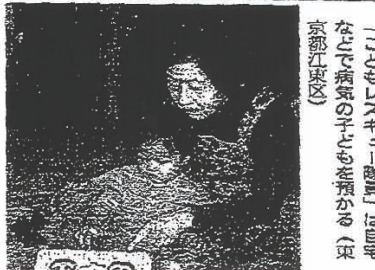
病気の子供の母親代わり



親からの依頼の電話 ランの母親が大半。内田 状態の子どもの様子を見 は、朝七時から受け付け さんも三人の娘を育てた ておくことで、預かった る。連絡があると、スタ 頼れるおばあちゃんだ。 時に微妙な体調の変化に ッフが会員の自宅へ出向 祐ちゃんの母は「安心し も素早く気付くようにす いて子どもを引き取り、 て預けられる」と話す。

掛かり付けの医師の診察 フローレンスでは入会 開始から三月末までで延 田さん(80)が機では ぼ笑んでいる。

内田さんは特定非営利 活動法人(NPO法)、 フローレンス(03-2606-2604)の を預かってほしいと。



「こどもレスキュー隊員」は自宅 などで病気の子どもを預かる(京 都江東区)

電話一本、仕事と両立支援

子どもを預け、サ ービスの程度に応じて、 子ども一人当たり月五千 一〜二万円に設定してい る。

フローレンスの駒崎弘 樹代表(27)は「病児保 育の問題は、子育てと仕 事の両立が難しい社会の 象徴だ」と指摘する。全 国的にも病児保育をすす 施設や団体はまだ少な ない。「本日は子どもが 熱を出したら、仕事を休 んで看病するのが一番い いはず」と駒崎さん。そ うした就業環境が日本で 整う日まで、「全国で病 児保育の基盤づくりの方 を注ぎたい」と意気込ん でいる。(水庫弘貴)

◇ 子育て支援に力を注ぐ 自治体に続き、民間の取 り組みを紹介する。

東京